

買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定の締結について

小牧市とマックスバリュ東海株式会社（以下「マックスバリュ」という。）及び小牧市社会福祉協議会（以下「社協」という。）は、買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定を締結します。

【経緯】

- ・「高齢のため車を運転できず買い物に困る」、「歩いて行ける距離に店舗がない」という市民の声を受け、小牧市と社協が、令和5年8月～9月にかけて、「買い物に困っている人を地域でどう支えるか～買い物をきっかけとした地域の交流の場づくり～」というテーマで「ふくし座談会」を場所と時間を変え7回実施したところ、参加者から、移動販売を実施してほしいという意見が多く寄せられました。
- ・移動販売を開始したいという意向があったマックスバリュと協議を行った結果、協定を締結し、移動販売による買い物支援を実施することとなりました。

【協定の目的】

- ・買い物に困る高齢者等の生活支援と地域の見守り活動を推進すること

【協定の内容】

- ・小牧市と社協は、買い物支援のニーズの高い地域の情報をマックスバリュに提供し、会館や公園を管理する自治会（区長）へつなぐなど、買い物支援に必要な調整に協力します。
- ・マックスバリュは、小牧市・社協からの情報に基づいて移動販売による買い物支援を実施するとともに、買い物をする高齢者等の見守りを行い、必要に応じて福祉の関係機関に連絡や通報を行います。

【今後の予定】

- ・移動販売車の停車場所となる会館や公園等の調整を行います。
- ・12月15日（金）13時30分から小牧市、社協、マックスバリュで協定締結式を実施します。
- ・準備が整った後、今年度中に移動販売を開始する予定です。

【マックスバリュ東海移動スーパーの概要】

- ・肉、魚、野菜、豆腐、牛乳、パン、加工食品、調味料、菓子、日用品など約500種類を販売します。
- ・1日あたり15カ所程度、週に5～6日間稼働する予定です。
- ・現金、各種電子マネー、各種クレジットカード、こまきプレミアム商品券での支払いが可能です。
- ・移動スーパーでは店舗と同じ価格で購入可能ですが、商品1点につき別途手数料10円（税抜）がかかります。

【その他】

- ・市の費用負担はありません。
- ・マックスバリュが移動販売を実施するのは、愛知県内では初となります。

【今後の展望】

- ・移動販売をきっかけに、多世代の交流や重い荷物を地域住民同士で自宅に届ける等の地域の支え合いを推進したいと考えています。